

RXファミリ 組み込み用TCP/IP M3S-T4-Tiny ご使用上のお願い

RXファミリ 組み込み用TCP/IP M3S-T4-Tinyの使用上の注意事項を連絡します。

- UDP送受信処理キャンセル時の動作不良

1. 該当製品

RXファミリ 組み込み用TCP/IP M3S-T4-Tiny V.1.06～V.2.05

2. 不具合内容 および 発生条件

UDPデータ送受信API(`udp_snd_dat()` または `udp_rcv_dat()`)をキャンセルAPI (`udp_can_cep()`)でキャンセルした場合 かつ キャンセルAPIから呼び出されるコールバック関数内でUDPデータ送受信API(`udp_snd_dat()` または `udp_rcv_dat()`)を呼び出している場合、UDP送信 および UDP受信ができません。

3. 回避策

UDPのキャンセルAPIのコールバック関数内で、UDPデータ送受信API (`udp_snd_dat()` または `udp_rcv_dat()`)を呼び出さないでください。

また、ひとつの通信端点で送信と受信を行いたい場合、通常は、キャンセルAPIで受信をキャンセルして送信を行いますが、2項の発生条件の回避のため、以下のいずれかの方法を使用してください。

(1) キャンセルAPIを使用しない方法

UDP受信APIを呼び出していない状態でUDP受信した時にイベントコードTEV_UDP_RCV_DATを伴ったコールバック関数内でUDP受信APIをポーリング指定(TMO_POL)で受信した後、コールバック関数内でUDP送信APIを呼び出す。

(2) キャンセルAPIを使用する方法

UDP受信APIをキャンセルAPIでキャンセルし、コールバック関数内ではUDP送信 および UDP受信のAPIを呼び出さず、アプリケーション層でUDP送信 および UDP受信のAPIを呼び出す。

なお、TCPのキャンセルAPI(tcp_can_cep())には同様の不具合はありません。

4. 恒久対策

今後のバージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.